

【北海道】災害時の情報収集及び提供を円滑に行うために防災通信訓練を実施

- 帯広開発建設部と芽室町が連携し、災害時の応急復旧作業等の支援をするため災害対策用機械・機器を使用した、防災通信訓練を実施
- 訓練は災害想定箇所に衛星通信車を配置し、現地状況を確認しながら芽室町役場、北海道開発局、帯広開発建設部の3者によるTV会議を行うとともに、光ケーブル切断を想定した応急復旧作業を実施

実施日:平成29年7月31日
実施場所:十勝川祥栄橋(災害想定箇所)、芽室町役場
主催:帯広開発建設部
参加機関:芽室町、北海道開発局(帯広開発建設部)、災害協会社
参加人数:約30人

帯広開発建設部




※災害対策室




内線電話 テレビ会議システム



芽室町役場




※会議室




衛星画像
テレビ会議システム

衛星通信装置の設営には、雨天対策の準備が必要と分かった!



※駐車場



芽室町職員
帯広開発建設部職員
TV会議訓練状況

国土交通省光ネットワーク

北海道開発局



※災害対策室



内線電話 テレビ会議システム

**ヘリコプタ
画像受信装置**



災害想定箇所(十勝川祥栄橋付近)

平成28年8月台風では、電気通信施設の光ケーブルが切断され、自治体に河川・道路を監視する映像が送信できない事態となった

災害協会社と打合せ中



衛星通信車設置

光ケーブル応急復旧作業状況

